

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

帝塚山大学 実施報告書



実施主体 帝塚山大学 オレンジリボン運動

実施内容 令和6年11月18日～11月29日の大学内の啓発展示

①事前に取り組んだ内容

2グループに分かれて、オレンジリボン運動啓発ポスター2枚を作成し、大学内に掲示した。また、児童虐待防止全国ネットワークの公式ポスターやチラシ、オレンジリボンを学生が自由に持ち帰ることができるよう、掲示しているポスターの近くにオレンジリボン運動の啓発コーナーの机を設置した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- 大学内にオレンジリボン運動の啓発コーナーを設置
- 「帝塚山大学 オレンジリボン運動」のInstagramを開設

③オレンジリボン運動を終えて・・・

- 自分たちが作ったポスターを見て、「この前授業で習ったなあ。これすごい分かりやすい」という声が聞こえてきて、とても嬉しかった。
- 友達が実際にオレンジリボンをつけているのを見て、少しは力になっていると感じることができた。
- この活動を通して、オレンジリボン活動を広めることが、子どもたちの虐待被害を止めることに繋がるのだと学ぶことができました。
- オレンジリボン運動を通じて、児童虐待について理解が深まったとともに、ポスター作成や展示など伝える力が身についたと思います。
- この活動を通して児童虐待防止につながる活動について学び、活動の広報の仕方を身につけることができました。

